

N響が 上峰町に やってきた

2月4日(火)にN響(NHK交響楽団)から4名の演奏者の方が、小雪が舞う中、上峰小に来られました。クラシック音楽の演奏を上峰

小の4・5・6年生と上峰中の1・2年生に披露するためです。寒い体育館内での演奏会でしたが、プログラムにはクラシック音楽以外にも「となりのトトロ」や「ハウルの動く城」など子供たちが聴いたことがある曲や、上峰小の校歌も入っていて、間近に見る生の演奏をみんなで楽しみました。この演奏会はNHKが運営している「NHKこども音楽クラブ」の活動の一環で、全国各地の市や町の学校を訪問し、小中学生に生の演奏を披露しています。演奏会の様子や上峰町の紹介、子供たちの授業の様子などは、このあと「NHKこども音楽クラブ」のホームページで公開される予定です。演奏を聴いた6年生の子供たちの感想を紹介します。こども音楽クラブのFBやNHK佐賀のニュースWEBでは、校歌を歌う様子やインタビューの様子を見ることができます。 [こちらから→](#)



とても楽しかったです。たくさんの音楽が聴けて、夢のようでした。特に「ハウルの動く城」は音色がすごくきれいで、歌の世界に入ったかのような気分になりました。

4人しかいなかったけど、こんなにすごい演奏ができると知って、とてもびっくりしました。「となりのトトロ」では、手拍子をしてしまうほどリズムが良くてとても感動しました。近くで聞ける機会があったら、また聞きたいです。今日はありがとうございました。

いつもはあまりクラシック音楽を聴かないので、とても良い機会になりました。自分は歌を毎日1回は口ずさむので、生活と音楽とのかわりが深いことに気が付きました。

普段の演奏会では、遠くからだけど、今回の演奏会はとても近くで迫力があり、細かい所まで聞くことができた。

「人生のメリーゴーランド」の演奏が一番心に残りました。私はピアノでは「人生のメリーゴーランド」を弾けるけど、弦楽器はピアノとは違う音色なので、違う良さがあるって聞いていてとても心地よかったです。



演奏会の様子↑と雪の中でのオープニング撮影↑の様子です。サインもいただきました⇒⇒



大寒波への対応について

2月4日(火)から続いた大寒波は、九州では珍しく長期間にわたりました。県内では、休校した学校も多かったのですが、上峰小中学校は通常通りで授業をし



ました。朝の登校を見ていると、雪玉を手にして楽しそうにきている子も多く、幸い登校中の事故やけががありませんでした。北海道や東北では、災害級の降雪になっていますが、上峰小の子供たちにとっては、わくわくしながら登校できる期間になったようです。保護者の方には、遅れる場合

もきちんと連絡をしていただいていたおかげで、大変助かりました。ご協力ありがとうございました。大雪や路面凍結の朝は、両手を空けて滑ってもバランスが取れるようにした方が良いでしょう。



寒い中でも、登下校の見守りを地域の方々や町教委の方にいただいています。支援員さんを含む学校の先生たち(遠い人は小城市から)は、朝早くから家を出て子供たちの登校を待ったり、給食の調理員さんたちも冷たい水を使いながらおいしい給食の準備に取り掛かってくださっています。毎日、ありがたいです。